

平成30年度

第1回野洲市環境審議会

平成30年6月19日（火）14：00～

野洲市役所 庁議室

## 審議事項

- ➡ 第2次野洲市環境基本計画進行管理表における平成29年度事業実績・評価について
- ➡ 市民にとって、わかりやすい事業実績及び評価になっているか
- ➡ 適切な方向性の判断、改善案を示しているか

# 第2次野洲市環境基本計画の進行管理について

## 1 はじめに

## 2 PDCAサイクルによる進行管理について

- 目的
- 点検・評価
- 見直し・改善
- スケジュール

# 1. はじめに

## 第1次野洲市環境基本計画（平成19年4月～平成29年3月）

「自然分野」「ごみ・自然分野」「まち・くらし分野」を柱に市民、事業者、行政が協働で環境保全に取り組む。



市民等による熱心な活動により、着実に成果があがっている。  
しかし、客観的な評価や検証ができていなかったという課題

## 第2次野洲市環境基本計画（平成29年4月～平成39年3月）

市民等の熱心な取り組みを活かしつつ、4つの基本目標を定め、それぞれの施策を体系的に整理した上で、12の重点プロジェクトを掲げ、市民・事業者・行政が協働で取組を推進する。



前計画を継承しつつ、向かうべき方向や目標及びその達成度をより分かりやすく点検・評価できるよう見直しを行った。

## 2. PDCAサイクルによる進行管理について

### 目的

計画に掲げる施策や重点プロジェクトの進捗状況及び達成度を把握するとともに、その点検・評価を行い、改善点を明確にし、次の計画に活かす。

### 点検

各施策や重点プロジェクトの進捗状況や達成度を把握するため、**進行管理シート**を用います。

### 評価

進行管理シートをとりまとめた**第2次野洲市環境基本計画進行管理表**を作成し、評価します。

# 進行管理シート

## 第2次野洲市環境基本計画 進行管理シート【平成29年度】

作成：平成 年 月 日

担当課：環境課

点検番号	1-1		
基本目標	安全で快適な生活環境づくり		
施策の方針	大気環境・水環境の保全		
関連する 重点プロジェクト	健康で快適な暮らしを守るプロジェクト	取組 主体	市環境課
取組期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日		
進捗評価のための 指標	項目指標	計画策定時	目標
	大気汚染に係る環境基準の達成状況 ※NO2, SO2, SPM (三上小学校, 新野北白谷合歓前, 中野, 七間橋)	環境基準を 達成	維持
	公共用水域の水質汚濁に係る環境基準の達成状況 ※環境基準の類型指定河川(C類型:新川, 江口川, 童子川, 花王井川, 大山川)のBOD	環境基準を 達成	維持
当該年度	目標	環境基準値を超過した場合の的確な対応	
	事業計画 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大気環境・大気中アスベスト(石棉)調査(市内の主要道路の付近において、大気汚染状況を調査する)</li> <li>・河川水質調査(市内の河川を対象に、生活環境項目調査及び有害物質調査を実施する)</li> </ul>	
	経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大気環境・大気中アスベスト(石棉)調査(537,840円)</li> <li>・河川水質調査(349,730円)</li> </ul>	
実績・結果	取組・実績		
	結果		
	分析		
	課題等		
	方向性の判断 改善案等		

# 環境計画進行管理表

## 第2次野洲市環境基本計画 年度評価一覧

基本目標	目標番号	施策の方向	重点プロジェクト	平成29年度目標	事業計画	取組・実績	結果	分析	課題等	方向性の判断/改善点等
1 安全で快適な生活環境づくり	1-1	大気環境 水環境の保全	植物で快適な空を守るプロジェクト	・環境基準値を超過した場合の対応	大気、水質、騒音、振動などについて、継続的に環境測定や調査(モニタリング)を行い、その結果を公表する。環境基準値を超過する事象が発生した場合は関係機関と連携を図り、迅速および的確に対応する。					
				・未加入事業所8社(年度当別時点)との締結	工場周辺の生活環境を守るため、環境保全協定の推進を図る					
	1-2	生活環境の保全		・発生件数の減少	苦情件数の多い弊所や土地の適正管理について、広報やHPにより周知啓発を行う					
	1-3	環境美化の推進	きれいなまちを守るプロジェクト	・不燃物燃焼件数の減少	不燃物燃焼の監視、パトロールを行い、数台のごみや放置自転車などがおちないよう啓発を図る 自治会や市民団体の自主的な美化活動や、ごみゼロ大作戦・県下一斉清掃などの美化活動に取り組む 市民や事業所によるボランティア清掃活動を支援し、まちの景観の維持・向上に取り組む					
1-4	まちなかの緑化	まちなかの緑づくりプロジェクト	・関係行為に関する技術基準に基づき(※)啓発の推進 ・えこっこ・やすどの協賛による事業実施 →年30回・400人以上	※国の環境基準に従い、関係行為に対して適正な指導を行う 瀬川河川の緑地を保全し、市民による緑づくりを支援する						
基本目標	目標番号	施策の方向	重点プロジェクト	平成29年度目標	事業計画	取組・実績	結果	分析	課題等	方向性の判断/改善点等
2 新環境社会・成長社会づくり	2-1	3Rの推進	ごみの資源化プロジェクト	・リユース利用者数 →120人以上	リユースの啓発と推進を図る					
				・廃棄物回収量の増加	廃棄物回収の周知を行い、市民啓発とともに廃棄物を回収し、EDF燃料として再生し(※)廃棄物で利用する					
	2-2	廃棄物の適正処理	ごみ減量プロジェクト	・728.0g/人・日 ・ごみの組成調査による焼がみ比率の減少	事業所から排出される事業系一般廃棄物の減量や適正な処理に取り組む 可燃ごみに混入している「焼がみ」の資源化を推進する					
2-3	地球温暖化への対策	地球温暖化対策推進プロジェクト	・省エネルギー設備の整備に向けた事業推進 ・エコドライブ教習会参加者の増加 ・コミュニティバス年間利用者数 →52,700人以上	新クリーンセンターのサーマルリサイクルによる余熱を有効活用できるようにする エコドライブの啓発により、CO2排出削減に取り組む 市内循環バス[おのりやす]の利便性向上に取り組む						



## 見直し・改善

① 計画の達成度の把握・指標に基づく評価

② 施策や事業の見直し・改善を行う

③ 環境審議会へ報告し、市民に広く公表

# 結果について

■数値化できるものは、パーセントで表示をする。

■A・B・C・Dの4段階で評価する。

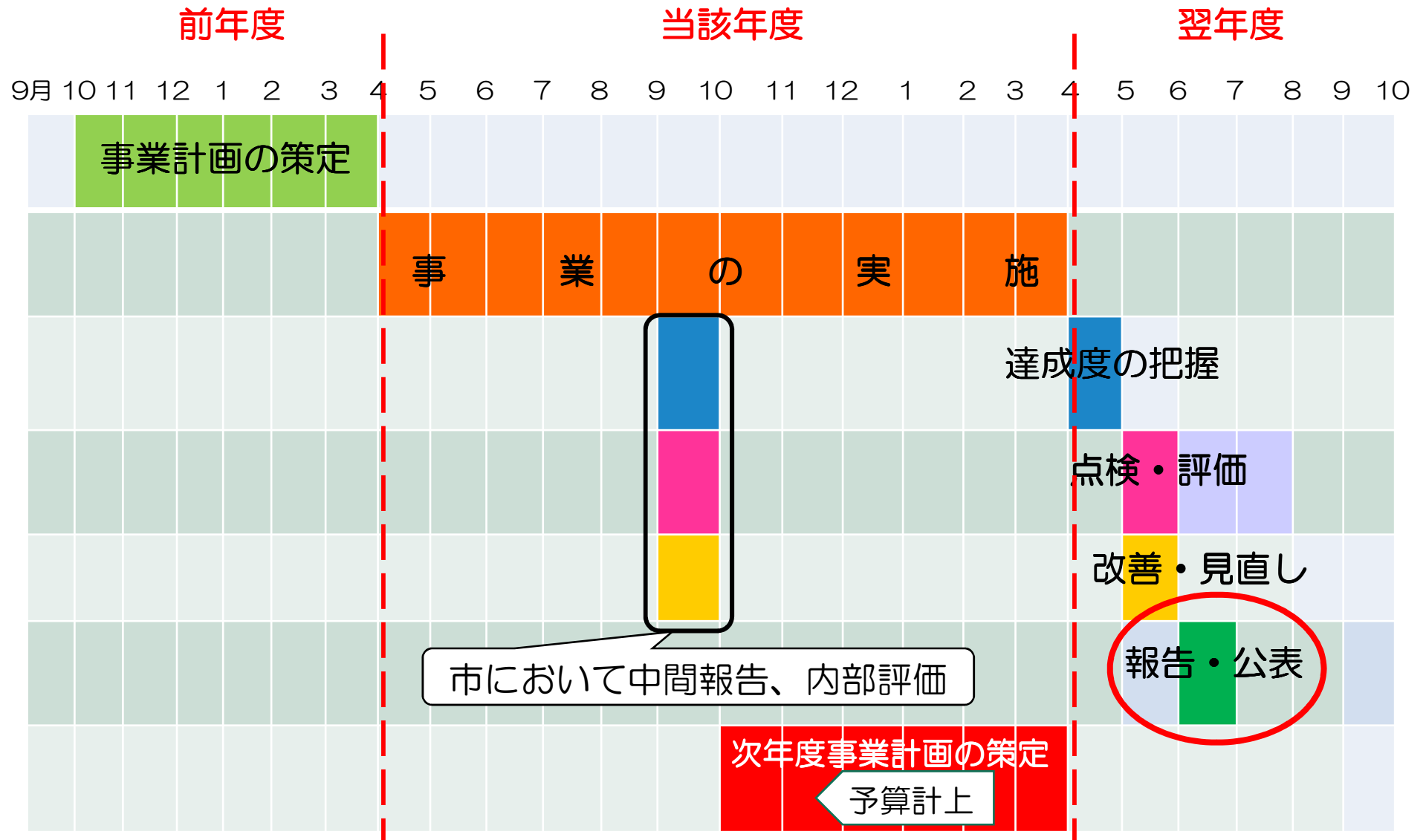
- A 達成
- B ほぼ達成
- C 大半が未着手
- D 未着手

# スケジュール

分類	項目	時期	内容
P	事業計画の策定	前年度 10月～3月	環境基本計画推進会議や市民団体と協議し、次年度目標や事業計画を立てます。
D	事業の実施	当該年度 4月～3月	事業計画に基づき、様々な主体により、環境保全活動などの事業を実施します。
C	達成度の把握	翌年度 4月	進行管理シートを用い、各種事業の達成度を把握します。
	点検・評価	翌年度 5月	進捗評価のための指標に基づき、点検・評価します。
A	改善・見直し	翌年度 5月	施策や事業の改善・見直しを行います。
	報告・公表	翌年度 6月	環境審議会へ報告し、市民に公表します。

※9月に上半期の中間報告を行い、内部評価を実施し、次年度予算を計上する。

# 当該年度にかかる事業計画から報告・公表までのスケジュール



## 審議事項

- ☞ 第2次野洲市環境基本計画進行管理表における平成29年度事業実績・評価について
- ☞ 市民にとって、わかりやすい事業実績及び評価になっているか
- ☞ 適切な方向性の判断、改善案を示しているか